



地域金融機関と協調し、物流向けロボティクスソリューションの研究開発・製造を行うスタートアップのラピュタロボティクス株式会社に対し、総額 20 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

商工中金（スタートアップ営業部）は、ラピュタロボティクス株式会社（本社：東京都江東区、代表者：モーハナラージャ・ガジャン）に対し、総額 20 億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、北國銀行、北日本銀行、千葉銀行、きらぼし銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

なお、本件は独立行政法人中小企業基盤整備機構による「革新的技術研究成果活用事業円滑化債務保証制度」※を活用したシンジケートローン形式の融資で、商工中金としては初めての取組みになります。

※革新的技術研究成果活用事業活動計画を認定されたスタートアップ企業が、経済産業大臣に指定された民間金融機関から行う一定の借入について、中小基盤整備機構の債務保証を受けることができる制度

同社は、アインシュタインなどの著名な研究者を輩出しているスイスのチューリッヒ工科大学発のスタートアップ企業で、物流施設における省人化・効率化を後押しするロボットを活用したソリューションの研究開発、製造を手掛けています。新規倉庫だけでなく既存倉庫にも対応可能で、倉庫内作業の効率化に柔軟に対応し、人手不足に悩む物流企業への導入が進んでいます。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、新製品の研究開発・量産に取り組み、ユーザーを取り込むことで事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、成長投資による事業拡大が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	20 億円（タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 14.5 億円
参 加 金 融 機 関	北國銀行 2 億円、北日本銀行 2 億円、千葉銀行 1 億円 きらぼし銀行 0.5 億円 合計 5.5 億円
契 約 締 結 日	2025 年 3 月 31 日

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【ラピュタロボティクス株式会社の概要】

所在地	東京都江東区平野 4-10-5
代表者	モーハナラージャー・ガジャン クリシナムナルティ・アルドチェルワン
業種	ソフトウェア業
資本金	1億円
従業員数	277人（2025年3月現在、グループ合計）
設立	2014年7月

